

## ■戌亥天中殺の人との人間関係

申酉天中殺にとって、戌亥天中殺との関係は非常に微妙なところがあります。

必ずしも、相性が悪いとは言いきれませんが、どういう関係でつき合うか……によって、良さが出たり、悪い面が出たりするという微妙さです。

というのは、もともと、申酉天中殺も戌亥天中殺も、両方ともが一方の旗頭になる運気を持っているからです。中央欠落の戌亥天中殺は、一匹狼的なところがあって、独特の精神世界や自分の世界を構築していく運があります。一方、西方欠落の申酉天中殺は、現実世界へ働きかける強いパワーがあって、政治とか経済の分野に強さを発揮します。

戌亥天中殺の運気が申酉天中殺の運気をを持ち上げるのですが、それぞれ分野は違っても、その中で頂点に立つ運気があるのです。そういう要素がある星だけに、有形の形にはなかなかかなりにくいのです。

それは、一つの国に王様は二人いないという感じで、互いに互いの存在が邪魔という相性になりやすいのです。しかし、そう言う問題が生じるのは、この**二人が同じ世界に立ったとき、つまり、同業種とか、同じ立場だと非常に難しい関係になってしまう**ということです。

たとえば、同じ会社で申酉天中殺の社長、戌亥天中殺の専務とか常務、あるいは、同格の専務同士とか、同期入社の課長同士だとすると大変です。

こうした、二人の間には、他人の理解を超える異常な競争心がおきて、それこそ、相手を蹴落とすまでの熾烈な争い続く、…避難、中傷の応酬、足の引っ張りあいといった泥試合が続きかねません。

もっとも、同じ会社の中でも、片方が社長、もう一方が平社員……というように**身分、肩書きなどの格や立場の違いがあれば問題はありません**。

このように、まったく違う世界……たとえば、申酉天中殺が実業家で、戌亥天中殺が学者とか、申酉天中殺のスポーツマンに、戌亥天中殺のデザイナー……という関係なら、これがまた大変良い相性なのです。

たがいにどの分野いるかで、コロッと相性が変わってしまう微妙さがあるのです。

親子、兄弟、親戚などは同じ世界ですから最悪の関係になります。どちらが親でも子でも、常に親子がぶつかったり、ケンカしたり……という要素があります。

その結果、申酉天中殺がやっつけるか、反対にやっつけられるか、二つに一つしかない大変な関係になります。

友人でも、そこまで激しくはなくても、どこか微妙な競争心が互いにあると、心の底からじっくりいく相手にはなれません。互いに何か気に入らない、肌が合わない……で離れていくことになりやすいのです。

ところが、こういう微妙な二人が、夫婦になると、これはまた全く違う関係が生まれてくるのです。

夫と妻、男と女とでは性別がちがうということでしょうか、戌亥天中殺の影響により申酉天中殺に人間的な重み加わり、精神的なものを大切にすることが出てきます。(俳優の中村雅俊さん〔申酉〕と五十嵐淳子さん〔戌亥〕夫婦がこの関係です。)

ただし、この組み合わせの結婚では、申酉天中殺の方に、いろいろ活躍の場が拡がり、非常に忙しくなるという宿命の形が出てきます。